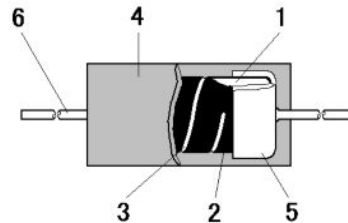


高信頼性絶縁形炭素皮膜固定抵抗器

MRタイプ

MR-50 (1/2W)
MR-1 (1W)
MR-2 (2W)

■構造図



1. セラミック支持体 (碍子)
2. 抵抗皮膜
3. 溝切部
4. 保護外装
5. キャップ
6. リード線

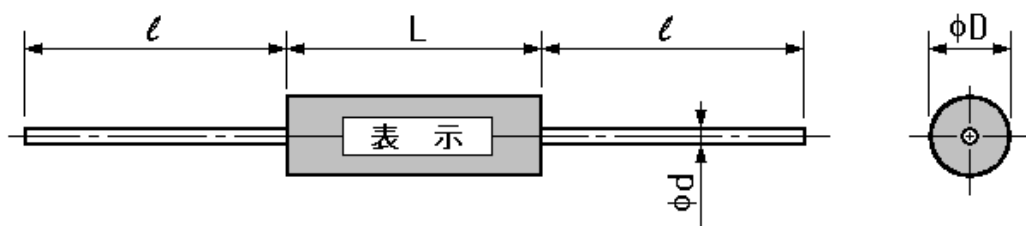
■特長

- ・ソリッド抵抗器と同寸法。
- ・モールド外装により高信頼性。

■品番呼称方法

M	R	-	5	0	T		J	1	0	3	-		
型名		定格電力			形状			抵抗値許容差		公称抵抗値		加工・包装	
高信頼性絶縁形 炭素皮膜 固定抵抗器		50	1/2W	T	標準品		G	±2%	E-12 シリーズ E-24 シリーズ		なし	バルク	
		1	1W	V	縦形		J	±5%			T-52	52mm 幅7ピン	
		2	2W	FL	横形						※端子加工品の詳細は 47~50 ページ参照		
				H	H加工								
				S	S加工								
				W	W加工								

■形状寸法



■寸法

型名 シリーズ	寸法 (mm)				外装色	表示例
	L	D	l	d		
MR-50	9.5 ±1.0	3.5 ±0.4	38 ±3	0.7 ±0.05	ブラウン	50J 101-80
MR-1	14.3 ±1.0	5.7 ±0.4	38 ±3	0.9 ±0.05		1/2W 100Ω J
MR-2	17.5 ±1.0	8.1 ±0.4	38 ±3	1.1 ±0.05		2008年10月製造

高信頼性絶縁形炭素皮膜固定抵抗器



■ 定 格

型名 シリーズ	定格電力 @70℃ (W)	最高 使用電圧 (V) 注1)	最高 過負荷電圧 (V) 注2)	最高断続 過負荷電圧 (V) 注3)	耐電圧 (V a. c.)	標準 抵抗値	抵抗値 許容差 (%)	抵抗値範囲 (Ω)	
								min.	max.
MR-50	0.5 (1/2)	350	700	1,000	700	E-24	±2 ±5	10	2.2M
MR-1	1	500	1,000	1,500	1,000			10	2.2M
MR-2	2	500	1,000	2,000	1,000			10	1M

注1) 定格電圧 = $\sqrt{\text{定格電力} \times \text{公称抵抗値}}$ による算出値または、表中の最高使用電圧のいずれか小さい値が定格電圧となります。

注2) 過負荷（短時間過負荷）電圧 = $2.5 \times \text{定格電圧}$ による算出値または、表中の最高過負荷電圧のいずれか小さい値が過負荷（短時間過負荷）試験電圧となります。

注3) 断続過負荷電圧 = $4 \times \text{定格電圧}$ による算出値または、表中の最高断続過負荷電圧のいずれか小さい値が断続過負荷試験電圧となります。

■ 負荷軽減曲線

周囲温度 70℃以上で使用される場合は、下図負荷軽減曲線に従って定格電力を軽減してください。

